

『日本靈異記』「非理奪他物為惡行受惡報示
奇縁」

喚犬而相之
犬を喚びて相(あ)はせ

【之】
01
逕之三日
三日を逕(へ)て
「逕-之」

押其門而開之
其の門を押して開き

還之入焉
還りて入る

戌日申時更甦之而語之
戌日の申時に更甦(よみがへ)りて語りて

其斯謂之矣
其れ斯れを謂ふなり

度椅之
椅(はし)を度(わた)し

【者】
今召汝者
今汝を召すは

見之
見れば

令咋追打者
咋ひ追ひ打たしめしかば

王問之
王問ひて

遮前之
前を遮(さえぎ)りて

我實知之
我實に知る

欲知我者
我を知らむと欲(おも)はば

往而見之
往きて見れば

現在甘露未来鐵丸也者
現在の甘露は未来の鐵丸なりとのたまふは

廣国見之
廣国見て

云何圖之
云何(いか)に圖らむ

鐵鞭打迫之
鐵の鞭をもちて打ち迫めらる